

諸 報 告

ページ

第 1	前回幹事会以降の経過報告	
1	会長等出席行事	8
第 2	各部・各委員会等報告	
1	部会の開催とその議題	8
2	幹事会附置委員会の開催とその議題	8
3	機能別委員会の開催とその議題	8
4	分野別委員会の開催とその議題	9
5	課題別委員会の開催とその議題	16
6	若手アカデミーの開催とその議題	16
7	サイエンスカフェの開催	17
8	総合科学技術・イノベーション会議報告	17
9	慶弔	17
10	インパクト・レポート	18

第1. 前回幹事会以降の経過報告

1 会長等出席行事

月 日	行 事 等	対 応 者
9月22日(土)	学術フォーラム「軍事的安全保障研究をめぐる現状と課題—日本学術会議アンケート結果をふまえて」	山極会長 三成副会長
9月25日(火)	第4回世界社会科学フォーラム(福岡)	山極会長
9月25日(火)～ 9月26日(水)、 9月28日(金)	第4回世界社会科学フォーラム(福岡)	武内副会長

(注) 部会、委員会等を除く。

第2. 各部・各委員会報告

1 部会の開催とその議題

なし

2 幹事会附置委員会の開催とその議題

(1) 危機対応科学情報発信組織準備委員会(第7回)(9月19日)

- ① 1 田中先生からのご講演
2 米田先生からのご講演
- ② 親委員会のあり方についての議論
- ③ 今後の進め方
- ④ その他

(2) 危機対応科学情報発信組織準備委員会(第8回)(9月26日)

- ① 親委員会のあり方についての議論
- ② 今後の進め方
- ③ その他

3 機能別委員会の開催とその議題

(1) 科学と社会委員会 科学と社会企画分科会(第1回)(9月14日)

- ① 役員を選出
- ② 日本の展望に続く提言について
- ③ アジア学術会議について
- ④ その他

(2) 科学と社会委員会 市民と科学の対話分科会 (第5回) (9月18日)

- ①サイエンスカフェ報告
- ②今後のサイエンスカフェの進め方について
- ③地方開催サイエンスカフェについて
- ④その他

(3) 国際委員会 I S C等分科会 (第5回) (9月26日)

- ①前回の議事録の確認について
- ②I S Cについての今後の対応
- ③I A Pの報告
- ④その他

(4) 科学者委員会 研究計画・研究資金検討分科会 (第8回) (9月27日)

- ①区分IIに関するアンケート結果の報告
- ②マスタープラン2020策定方針の確定
- ③その他

4 分野別委員会の開催とその議題

第一部担当

(1) 心理学・教育学委員会 法と心理学分科会 (第2回) (9月14日)

- ①自己紹介
- ②司法における心理学鑑定の位置づけの検討
門野 博 弁護士
鴨志田 祐美 弁護士
- ③その他

(2) 法学委員会 「セーフティ・ネットのあり方を考える」分科会 (第3回) (9月14日)

- ①シンポジウムの打合せと資料としてのまとめ方について
- ②秋以降の本分科会の活動方針について
- ③その他

(3) 言語・文学委員会・哲学委員会・史学委員会・地域研究委員会合同 アジア研究・対アジア関係に関する分科会 (第3回) (9月14日)

- ①ユネスコ世界遺産関係の諸問題について
- ②今後の審議計画について
- ③その他

(4) 史学委員会 歴史資料の保存・管理と公開に関する分科会 (第3回) (9月19日)

- ①「アーキビストの職務基準書」をめぐって
- ②その他

(5) 心理学・教育学委員会 脳と意識分科会 (第3回) (9月26日)

- ①公開シンポジウム (9月26日) についての打合せ
- ②公開シンポジウム「脳科学と人工知能 (AI): その期待と課題」(10月20日) について
- ③近畿地区講演会「社会脳から心を探る」(10月20日) について
- ④その他 (次回分科会の日程など)

(6) 第一部総合ジェンダー分科会 (第5回) (9月28日)

- ①アンケート調査について
- ②公開シンポジウム (2月9日) について
- ③その他

(7) 法学委員会 IT社会と法分科会 (第3回) (9月28日)

- ①個人情報保護委員会の佐脇参事官によるGDPRに関するご講演
- ②GDPRについての今後の本分科会における検討事項
- ③その他

(8) 言語・文学委員会 人文学の国際化と日本語分科会 (第3回) (9月29日)

- ①「人文社会系学術研究成果の海外発信のためのプロジェクト」
提言案の再検討と討議
西村清和 (東京大学名誉教授)
- ②その他

(9) 地域研究委員会 歴史的遺物返還に関する検討分科会 (第4回) (9月29日)

- ①前回以降の経緯について
- ②今後のすすめ方について
- ③窪田幸子委員長からの情報提供「オーストラリアの返還について」
- ④意見交換
- ⑤参考人からの情報提供
木村英彦氏 (平取アイヌ協会会長) 「アイヌの立場から」

(10) 社会学委員会 Web調査の課題に関する検討分科会 (第3回) (9月30日)

- ①Web調査の長所・短所に関する検討
- ②今後の分科会の方向性の検討
- ③その他

(11) 地域研究委員会 地域情報分科会地域の知小委員会 (第2回) (10月1日)

- ①大型研究計画について
- ②その他

第二部担当

(1) 農学委員会・食料科学委員会合同 IUSS分科会 (第2回) 農学委員会 土壌科学分科会 (第2回) 合同会議 (9月12日)

- ①その後の経過
- ②市街地土壌に関する検討の進め方
- ③IUSS新オフィサー
- ④特任連携会員の推薦
- ⑤その他

(2) 薬学委員会 トキシコロジー分科会 (第2回) (9月13日)

- ①24期活動について
- ②その他

(3) 農学委員会・食料科学委員会合同 農芸化学分科会 (第3回) (9月13日)

- ①多種多様性条約・名古屋議定書に関する課題検討の現状
- ②国連の持続可能な開発目標 (SDGs) に対する農芸化学研究の貢献
- ③農芸化学分野における男女共同参画の現状
- ④その他

(4) 農学委員会 農学分科会 (第3回) (9月13日)

- ①話題提供 (丸田洋氏 ((株) 穂海 (有) 穂海農耕代表取締役社長))
- ②今後の進め方
- ③その他

(5) 基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同 自然人類学分科会 (第2回) (9月13日)

- ①今後の活動計画について
- ②その他

(6) 基礎生物学委員会 病原体学分科会 (第2回) (9月14日)

- ①病原体学分科会の提言案について
- ②農学委員会応用昆虫学分科会の提言「衛生害虫による被害の抑制をめざす衛生動物学の教育研究の強化 (記録)」について

(7) 基礎生物学委員会・統合生物学委員会・農学委員会・食料科学委員会・基礎医学委

員会・臨床医学委員会合同 総合微生物科学分科会（第2回）、基礎生物学委員会・農学委員会・食料科学委員会・基礎医学委員会・臨床医学委員会合同 IUMS分科会（第2回）、基礎生物学委員会 病原体学分科会（第2回）合同会議（9月14日）

- ①日本微生物学連盟役員について
- ②総合微生物科学分科会について
- ③IUMS分科会について
- ④病原体学分科会について
- ⑤日本微生物学連盟主催フォーラムについて
- ⑥初等・中等教育における微生物の教育について
- ⑦日本微生物学連盟加盟学術団体の紹介
- ⑧東京大学微生物科学イノベーション連携研究機構について
- ⑨次回の分科会合同会議・連盟理事会について
- ⑩その他

（8）基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同 動物科学分科会（第3回）（9月20日）

- ①提言「国立自然史博物館設立の必要性」のフォローアップ
- ②今期における本分科会の活動について
- ③その他

（9）臨床医学委員会 臨床ゲノム医学分科会（第1回）（9月20日）

- ①役員（委員長、副委員長、幹事）の選出について
- ②臨床ゲノム医学分科会の活動方針について
- ③その他

（10）基礎医学委員会・健康・生活科学委員会合同 パブリックヘルス科学分科会（第3回）（9月21日）

- ①パブリックヘルス人材の育成に関する各学会の取り組みについて
- ②その他

（11）農学委員会・食料科学委員会合同 農業情報システム分科会（第3回）（9月21日）

- ①公開シンポジウムについて
- ②ロードマップについて
- ③その他

（12）健康・生活科学委員会 家政学分科会（第7回）（9月25日）

- ①提言について
- ②その他

（13）農学委員会・食料科学委員会合同 遺伝子組換え作物分科会（第3回）（9月28日）

日)

①ゲノム編集の社会実装における現状と課題について参考意見の聴取

吉川信幸岩手大学教授：ウィルスベクター系を用いた新しい育種について

原田竹雄弘前大学名誉教授：接ぎ木を用いたエピゲノム編集による育種について

村中俊哉委員：ジャガイモにおけるゲノム編集の現状と課題

立川雅司委員：ゲノム編集由来製品のガバナンスをめぐる消費者の認識

②今後の審議についての討議

③その他

(14) 農学委員会 (第4回)・食料科学委員会 (第4回) 合同会議 (10月3日)

①31年度夏季公開シンポジウムについて

②分科会活動報告

③その他

第三部担当

(1) 総合工学委員会・機械工学委員会合同 計算科学シミュレーションと工学設計分科会 心と脳など新しい領域検討小委員会 (第3回) (9月12日)

①話題提供「第6期科学技術基本計画 (FY2021-2025) に対して本小委員会に期待すること」

②第6期科学技術基本計画 (FY2021-2025) を見据えた本小委員会からの提言について

③その他

(2) 情報学委員会 環境知能分科会 (第3回) (9月13日)

①シンポジウム「人工知能 (AI) やロボットは百寿社会を幸福にするのか?」について

②「センチナリアン (百寿者) 社会に関する課題別委員会」との関係について

(3) 情報学委員会 安全・安心社会と情報技術分科会 (第2回) (9月13日)

①セキュリティ研究理論について

②マスタープラン2020について

③その他

(4) 物理学委員会 天文学・宇宙物理学分科会 (第4回) (9月13日)

①マスタープラン2020推薦候補計画の検討

②その他

(5) 化学委員会・総合工学委員会・材料工学委員会合同 触媒化学・化学工学分科会 (第3回) (9月13日)

①11月開催の公開シンポジウム開催について (藤岡委員)

- ②次のシンポジウム企画案について
- ③意思の表出に向けての議論
- ④その他

(6) **総合工学委員会 総合工学企画分科会** (第2回) (9月14日)

- ①委員自己紹介
- ②話題提供「『かわいい』という感性価値と科学技術」大倉典子副委員長
- ③23期総合工学提言の概要紹介 吉村忍委員長
- ④23期提言を受けて、各分科会におけるアクション (予定) 各分科会委員
- ⑤学術会議活動を俯瞰する：提言等SDGsとの関連等の可視化について
小山田耕二幹事
- ⑥今後の進め方について
- ⑦その他

(7) **物理学委員会 IAU分科会** (第3回)、**物理学委員会天文学・宇宙物理学分科会** (第5回) (9月18日)

IAU分科会

- ①IAU総会の概要報告
- ②Junior Member およびHonorary Member について
- ③IAU100シンポジウムについて
- ④その他

天文学・宇宙物理学分科会

- ①マスタープラン2020推薦候補計画の検討
- ②キャリアパス問題についての進捗報告
- ③共同利用研究棟からの報告
- ④その他

(8) **機械工学委員会・土木工学・建築学委員会合同 IUTAM分科会** (第4回)、**理論応用力学企画小委員会** (第2回) 合同会議 (9月20日)

- ①理論応用力学講演会について (審議)
- ②IUTAM GAミーティングについて (報告)
- ③ICTAM 2024の招致に向けて (意見交換)
- ④その他

(9) **環境学委員会 環境思想・環境教育分科会** (第3回) (9月20日)

- ①環境教育の思想的アプローチ検討小委員会12名の承認 (264回幹事会/5月31日)
- ②特任連携会員1名の承認 (264回幹事会/5月31日)
- ③特任連携会員の紹介
- ④環境教育の思想的アプローチ検討小委員会 (第1回) 開催の報告
- ⑤「記録」原稿の確認と承認

⑥次回分科会開催予定及び今期分科会の目標・進め方の確認

⑦その他

(10) 総合工学委員会・機械工学委員会合同 計算科学シミュレーションと工学設計分科会 心と脳など新しい領域検討小委員会 (第4回) (9月21日)

①第6期科学技術基本計画 (FY2021-2025) を見据えた本小委員会からの提言のまとめ

②その他

(11) 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 EF・WCRP合同分科会 iLEAPS小委員会 (第2回) (9月22日)

①2018年5月23日以降のiLEAPSの諸活動について

②第6回 iLEAPS International Conference (2021年11月中旬) について

③その他

(12) 経営学委員会・総合工学委員会合同 サービス学分科会 社会におけるサービスの役割とその振興に関する小委員会 (第2回) (9月25日)

①「現在のシェアリングビジネスの日本における動向と展望」

参考人：シェアリングエコノミー協会 代表理事 上田 祐司 様

②技術革新がもたらす社会課題とサービス学の役割についての討論

(13) 化学委員会化学企画分科会 情報科学との融合による進化学創成小委員会 (第1回) (9月30日)

①役員を選出について

②「化学と情報科学との融合による新化学創成」に関する提言に向けての議論

(14) 情報学委員会 ビッグデータ分科会 (第2回) 情報ネットワーク社会基盤分科会 (第2回) ユビキタス状況認識社会基盤分科会 (第2回) 同部屋開催 (10月1日)

講演：「AIビジネスに関する法務・契約・知財～現場での最先端課題を題材に～」

講演者：STORIA法律事務所 弁護士 柿沼太一

①第一部 ・AIの基礎

・AIと法律・知財に関する問題領域の概観

・AIの生成に関する法律問題

②第二部 ・AIの保護に関する法律問題

・AI開発契約に関する問題

～AI・データ利用に関するガイドラインの解説～

③第三部 ・AIの活用

～AIが自動的に生成したものを法的に保護するにはどうしたらよいか～

・AI活用による用法的責任について

(15) 地球惑星科学委員会 地球惑星科学企画分科会 (第6回) (10月2日)

- ①大型研究計画のヒアリングについて
- ②地球惑星科学分野のロードマップ改訂について
- ③2019年JpGUユニオンセッションについて

5 課題別委員会の開催とその議題

(1) 国際リニアコライダー計画の見直し案に関する検討委員会 技術検証分科会 (第4回) (9月13日)

- ①参考人ヒアリング
- ②論点や引き続きヒアリング等で確認すべき点について

(2) 国際リニアコライダー計画の見直し案に関する検討委員会 (第5回)・同委員会 技術検証分科会 (第5回) 合同会議 (9月18日)

- ①論点や引き続きヒアリング等で確認すべき点について
- ②今後の審議スケジュールについて
- ③その他

(3) 国際リニアコライダー計画の見直し案に関する検討委員会 (第6回) (10月1日)

- ①参考人ヒアリング
- ②今後の進め方について
- ③その他

(4) 国際リニアコライダー計画の見直し案に関する検討委員会 技術検証分科会 (第6回) (10月2日)

- ①参考人ヒアリング
- ②その他

(5) 防災減災学術連携委員会 (第5回) (9月28日)

- ①西日本豪雨対応について
 - ・7月16日 西日本豪雨災害の緊急集会開催
 - ・7月22日 西日本豪雨・市民への緊急メッセージ記者発表
 - ・9月10日 西日本豪雨災害の緊急報告会
- ②防災推進国民大会
 - ・10月13日 公開シンポジウム「あなたが知りたい防災科学の最前線―首都直下地震に備える」
- ③「防災に関する日本学術会議・学協会・府省庁の連絡会」の定例化について
- ④その他

6 若手アカデミーの開催とその議題

なし

7 サイエンスカフェの開催

日時：9月20日（木）20：30～22：00

場所：Shot Bar 周太郎

テーマ：「世間を気にしたり，サボったり…昆虫の「社会」のはなし」

ゲスト：土畑重人（京都大学大学院農学研究科助教）

コーディネーター：中村征樹（大阪大学全学教育推進機構准教授・日本学術会議連携会員）

日時：9月29日（土）15：00～16：30

場所：島根県民会館308会議室

テーマ：「バッタの体色が変わるしくみ」

講師：塩月孝博（島根大学生物資源科学部）

挨拶：稲垣賢二（岡山大学教授・日本学術会議連携会員）

8 総合科学技術・イノベーション会議報告

1. 本会議

なし

2. 専門調査会

なし

3. 総合科学技術会議有識者議員会合

9月13日（木） 出席

9月20日（木） 休会

9月27日（木） 出席

9 慶弔

・2018年ノーベル生理学・医学賞 平成30年10月1日公表

本席 佑（連携会員（第22－23期）、会員（第20－21期））

・ご逝去

別役 智子（べつやく ともこ） 平成30年9月1日 享年54歳
会員（第24 - 25期）、慶應義塾大学医学部呼吸器内科教授

上野 民夫（うえの たみお） 平成30年9月17日 享年80歳
元連携会員（第20期）、大日本除虫菊株式会社中央研究所顧問、京都大学名誉教授

10 インパクト・レポート

（1）（提言）「働く世代の生活習慣病予防—健診・保健指導の今後の展開と若年期からの対策の重要性—」インパクト・レポート

1 提言の内容

健康寿命の延伸に資する施策の推進に関し、以下の4点を関係省庁等に提言し、これまでの生活習慣病対策の真摯な検証と新たな取り組みを求めた。

- (1) メタボリックシンドローム対策と非肥満ハイリスク者対策の並行実施（厚労省）
- (2) 小児期・青年期からの生活習慣病予防対策（文科省、厚労省）
- (3) 生活習慣病対策の世界モデル（厚労省、世界保健機構）
- (4) 胎生期・幼小児期を含めた生活習慣病研究の基盤維持と継続支援（文科省、厚労省）

2 提言の年月日

平成29年9月28日

3 社会的インパクト

(1) 政策

- ・ 平成30年2月16日に厚生労働省から公表された「標準的な健診・保健指導プログラム【平成30年度版】」に非肥満ハイリスク者対策並行実施の重要性が明記された。
- ・ 国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）「健康・医療戦略の推進に必要な研究開発」において、「低・中所得国における慢性疾患の発症予防と重症化予防の実装（Implementation）のための調査研究」が平成30年4月に公募された。

(2) 学協会・研究教育機関・市民社会等の反応

- ・ 平成29年11月2日に鹿児島県かごしま県民交流センターで開催した市民公開シンポジウム『幼小児期から思春期・若年成人期における生活習慣の見直しと健康増進』では、180名の参加者がシンポジストとともに提言内容について熱心に議論した。
- ・ 平成30年8月23日に東北大学川内北キャンパスで開催された健康・生活科学委員会主催の市民公開シンポジウム『これからのいのちと健康と生活をまもる 食・生活から健康を考える』において、生活習慣病対策分科会の藤原葉子委員が招聘され「食・生活からみた健康にかかわる課題」として提言内容について紹介した。

4 メディア

特になし

5 考察と自己点検

提言内容(1)、(3)については上述の通り、政策に反映されたと捉えることができるが、継続的な検証が必要と考える。(2)、(4)については、第24期の課題に引き継がれ、小・中・高等学校における家庭科や保健体育での健康教育のより一層の充実、大学や職場等における健康教育の格段の強化に向けての提言作成に取り組むこととなった。

インパクト・レポート作成責任者

臨床医学委員会・健康・生活科学委員会合同生活習慣病対策分科会委員長
八谷 寛